

新緑佳節候愈御清

福御座大観之至奉存候

先比者不計清雅之看

花終日御清談承其後

可奉謝之処延引ニ

相成御免可被下候明十六日ハ

喫茶御会日とそんし候て

崇蘭館珍玩之風炉

漸得写即今日急

脚便ニ相出し候御落掌可被下候

扱此節ハ新茶搜古腸

茲得一品琅玕之茶少計

ニ候得共進上候尚万

事拝眉申候 頓首

四月葵祭日

花月雅伯 木米龔

新緑佳節に候。愈々御清福御座、  
大慶の至りに存じ奉り候。

先ごろは、計らず清雅の看花、

終日御清談承り、

其の後謝し奉るべきのところ、延引に相成り、  
御免下さるべく候。

明十六日は喫茶御會日とぞんじ候て、

崇蘭館珍玩の風爐漸く写し得、

即ち今日急脚便に相出し候。

御落掌下さるべく候。

さて此の節は新茶搜古腸、

茲に一品琅玕の茶を得、

少しばかりに候得共進上候。

尚萬事拜眉申候。

頓首

四月葵祭日

花月雅伯

木米聾